

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、愛和病院では、当院で保管している診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する検体と診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていますが、当院倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 癌終末期持続的鎮静導入の予測因子に関する検討 ― day-7時点の臨床指標を用いたネステッド症例対照研究 ―

[研究対象者] 2022-2023 年に愛和病院に受診された年齢 20 歳以上の患者さんを対象とします。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：

- | | |
|--|--------------------------|
| ① 診断名 | ⑥ 血液検査結果（血清アルブミン値、CRP 値） |
| ② 性別 | ⑦ 生存の有無 |
| ③ 年齢 | ⑧ 最終生存確認日 |
| ④ 入院日 | ⑨ 再発日 |
| ⑤ 治療情報（オピオイド・抗精神病薬の使用、症状緩和の必要な症状、食事摂取状況など） | ⑩ 死亡日 |

[利用の目的] 癌終末期において症状の緩和のために持続的に意識を落とす治療（持続的鎮静）が必要となる患者様がいらっしゃいます。持続的鎮静の治療に関してはその意思決定の過程が難しく、治療の遅れにつながってしまう患者さんも少なからずおられます。当院での癌終末期持続的鎮静患者に対する治療について集計し、統計学的処理を行い、診断・治療に役立てることのできる要因があるかどうかを検討致します。

(遺伝子解析研究： 無) (営利企業との共同： 無)

[利用期間] 2025年10月より2026年12月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

当院倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：愛和病院 医師 鈴木 健介

研究内容の問い合わせ担当者：愛和病院 医師 鈴木 健介

電話：026-226-3863（応対可能時間：平日9 時～16 時）